

当たり前ではない 2014/04/16

高1 宮内 麻美

先日、黙想会がありました。私は神父さまのお話の中で、「当たり前には思わないこと」ということが一番強く心に残っています。

私は日常生活のさまざまなことを当たり前だと思ってしまっていて、両親や周りの友達に感謝することが十分にできていません。自分が育ててもらえるのは「当たり前」。義務教育だから、授業に参加できるのも「当たり前」。でも、本当はそれらのこと全てが当たり前ではないということに気づきました。

また、今両親に迷惑をかけていても、大人になってから親孝行すればいいと思っていましたが、神父さまのお話で、「私たちはいつも親から、返せないほど多くのものをもらっている」ということを聞いて、いつも両親に感謝しなければいけないなと思いました。

黙想会で、よいお話をたくさん聞くことができよかったです。ありがとうございました。(伊佐市)

※ 投稿時は中学3年生でしたが、掲載が4月に入っていたため、本人の学年は高校1年生にしています。